


平成 31 年 3 月

神戸市看護大学紀要 特別寄稿

View metadata, citation and similar papers at core.ac.uk

brought to you by  CORE

“がん看護専門看護師の能力” に関して



鈴木 志津枝

がん看護の質向上をめざす“がん看護専門看護師の能力”に関して

鈴木 志津枝

神戸市看護大学

Shizue SUZUKI

Kobe City College of Nursing

はじめに

この度、原稿執筆の依頼を受け、執筆内容を迷っていましたが、定年（65歳）になったことを機に、平成10年から21年間、大学院において育成してきた『がん看護専門看護師』に対する思いや考えをまとめることにいたしました。

1. がん看護専門看護師教育

私のがん看護専門看護師教育は、1998年に高知女子大学大学院看護学研究科（現、高知県立大学大学院看護学研究科）においてスタートし、2007年10月から神戸市看護大学大学院看護学研究科に異動後も継続し、現在に至っています。これまで、両大学院を合わせて39名のがん看護専門看護師を育成してきましたが、修了生らは、関東、関西、中四国、九州地区でがん看護専門看護師として、教育者として、看護管理者として活躍しています。

1) 専門看護師教育課程とは

保健・医療・福祉現場において、複雑な健康問題を有する患者にケアとキューアを統合し、卓越した直接ケアを提供するとともに、相談、調整、倫理調整、教育、研究を行い、ケアシステム全体を改善することで、看護実践を向上させる高度実践看護師を養成する教育課程をいいます¹⁾。日本看護系大学協議会では、2015年度より専門看護師とナースプラクティショナーの2種類を合わせて、高度実践看護師と読んでいますが、本稿においては専門看護師という名称を活用します。

2. がん看護専門看護師に求められる能力

がん看護専門看護師が、がん医療の中でさらに評価を得て、職業的地位を高め、保健医療福祉や看護学の発展に貢献していくために、変動する社会の中で、最新のがん医療の動向に常に関心を持ち、がん看護専門看護師の役割について認識し、新たな役割を獲得していくことが必要と考えています。ここで、がん看護専門看護師として、生涯を通して学習し、獲得していく必要がある能力についての考えを述べていきたいと思います。

(1) がん看護実践に責任を果たす能力

がん看護専門看護師は、がん看護全般を理解し、がん患者や家族への直接的なケアに責任を果たす能力、すなわち、自らががん看護実践に対してケアの質とその効果を系統的に評価することができ、看護実践の全領域で自らの看護実践に説明責任（Accountability）を果たす能力が必要と考えます。特に、対応の難しいがん患者や家族への援助、がん患者や家族に関する倫理的問題への対応などに責任を果たす能力は必要不可欠だと考えます。

(2) 医療チームと連携・調整する能力

がん患者への総合的なアセスメントに基づき医療チームとの連携・調整していく能力が必要です。がん患者や家族の様々な価値観や多様なニーズに応えていくために、がん看護専門看護師は、医療チームの力を集結する能力を持つ必要があります。そのため、がん看護専門看護師は、柔軟な思考力を持って自分が何をなすべきかを考え、多職種の方々とコミュニケーションを図り、自分が持つ能力とともに多職種のもつ能力を最大限に引き出せるように連携・調整していくことが必要と考えます。

(3) シームレスなケアを提供する能力

診断期から終末期・死別後にいたるシームレスなケアを提供する力が求められています。がんの予防から診断期、治療期（手術療法、がん化学療法、がん放射線療法）、再発期、終末期、死別期にある患者や家族への支援を提供していくために、ヘルスプロモーションの考え方やがんの病の軌跡の考え方を活用し、個々の患者や家族のアセスメント内容を理解した上で、予防的、予測的、継続的なケアを提供する必要があると考えます。

(4) 専門知識や技術を獲得し続ける能力

がん看護専門看護師としてあり続けていくために、専門分野の卓越した知識・技術を獲得し、常に専門性を高めていく必要があります。専門知識・技術は、研修会や文献等で得られる知識だけでなく、看護実践現場で理論の根拠に基づいた仮説や原理に基づいた知識を検証することによって獲得で

きる実践知も重要と考えます。

(5) がん看護専門看護師であるための基盤となる能力

がん看護専門看護師は、専門看護師であり続けるために、常に責任を果たし続ける必要があります。その責任を担っていくために、専門職性、自律性、公共性²⁾を示していく必要があります。すなわち、多くの能力を身に付けていく必要があると考えます。包括的な知の結合力、リーダーシップ(率先力)、クリティカルシンキング(問う力)、コミュニケーション(会話能力)、人としての成熟性／リフレクション(省察力)、臨機応変に対応できる能力、倫理的判断能力(善行)、研究成果(エビデンス)の臨床応用力、実践を変革していく能力などが考えられます。これらの能力の多くは、看護実践を通して培われていくものだと考えます。

3. がん看護専門看護師の卓越した看護実践能力

(1) 卓越した看護実践能力

がん看護専門看護師が卓越した看護実践力を示していくためには、まず自分自身の役割を明確に認知する必要があります。専門看護師としてのコーディネーション機能の自覚、所属組織の中での自分の位置や役割の自覚、看護実践を行う場合の自己の責任範囲の明確化、スタッフ教育を認識した上での教育的役割モデルの自覚が必要だと考えます。

次に、専門看護師として自己投入するパワーが必要となります。専門職としての自覚・信念を持ち、自己の客観的な分析に基づき、自己の投入の程度と方法を決定し、がん看護専門看護師の核となる熟練した技を用いて、自分の役割を果たしていきます。例えば、がん患者と家族を一つのユニットとして認知し、患者の医療のニーズの把握と専門的な対応を行い、患者の生き方のプロセスに寄り添ったり、終末期にある患者とその家族の実現可能な目標や課題を設定したりしていきます。また、終末期にある患者の退院の可能性の包括的な判断を行い、在宅療養を可能にする条件を整備するなど、予測性を持った療養の支援やタイムリーな支援など行えると考えます。

(2) がん看護実践の中でのがん看護専門看護師の役割遂行

がん看護専門看護師は、がん看護分野において、①個人・家族または集団に対してケアとキューアを統合した高度な看護を実践すること(実践)、②看護職者に対しケアを向上させるための教育的機能を果たすこと(教育)、③看護職者を含むケア提供者に対してコンサルテーションを行うこと(相談)、④必要なケアが円滑に提供されるために、保健医療福祉に携わる人々の間のコーディネーションを行うこと(調整)、⑤専門知識・技術の向上や開発を図るために実践の場における研究活動を行うこと(研究)、⑥倫理的問題・葛藤について関係者間で倫理的調整を

行うこと(倫理)の6つの役割を果たしています³⁾。

がん看護専門看護師は6つの役割を果たしていくために、様々に変化する患者や家族の状況に柔軟に対応し、チーム内でリーダーシップを発揮しています。また、がん看護専門看護師は、支援の遂行が非常に困難な状況であっても、がん患者や家族が必要としている支援であれば、支援を行うためにリスクをとっていくこともあり、役割を担っていくために孤独に耐える必要もあります。

4. がん専門看護師育成に向けて

がん看護専門看護師の教育課程の認定は1998年に開始され、1999年3月に11名が初めて修了しています。それから現在まで、全国で973名の修了生が輩出されています。そのうち、821名ががん看護専門看護師の認定を受けています⁴⁾。他の専門分野に比べれば、がん看護の分野は多くの専門看護師を育成していますが、まだまだ十分とはいえません。

これまで、21年間、がん看護専門看護師の育成に携わってきましたが、まだまだ課題が山積されています。

がん看護専門看護師の育成に携わっている教員として、どのような役割を担えば、質の高いがん看護専門看護師の育成を可能にするのでしょうか。現在、定期的にがん看護専門看護師の方々から事例を提供していただき、事例検討会を行っています。有意義な事例検討会を開催できていると自負していますが、どの程度、高度ながん看護実践能力の開発に役立っているのか、十分に評価できていません。今後、がん患者の家族への看護実践に関して、評価基準を明確化して、評価を継続的に行っていきたいと考えています。

おわりに

現在、がん看護専門看護師として活躍されている修了生が事例検討会で発表された内容や実践報告を思い浮かべながら、がん看護専門看護師の能力や看護実践能力について、思いつくまま記載させていただきました。記載内容は洗練化されていませんが、がん看護教育を実践している教員としての思いと考えとして、ご理解いただきたいと思います。

文献

- 1) 一般社団法人日本看護系大学協議会編 (2018). 高度実践看護師教育課程基準 高度実践看護師教育課程審査要項, p3
- 2) 高田望, 朝倉京子, 杉山祥子 (2016). 看護師の専門職意識を構成する概念の検討. 東北医保健学科紀要, 25(1), 47-57.
- 3) 前掲書1) p.11
- 4) 日本看護協会 (2019) 2018年度専門看護師認定審査 申請状況の分析結果 検索月日 2019年2月28日 http://nintei.nurse.or.jp/nursing/wp-content/uploads/2019/02/cns_ninteishinsa_bunseki_2018.pdf

